

【教育目標】

【基本方針】

【方向】

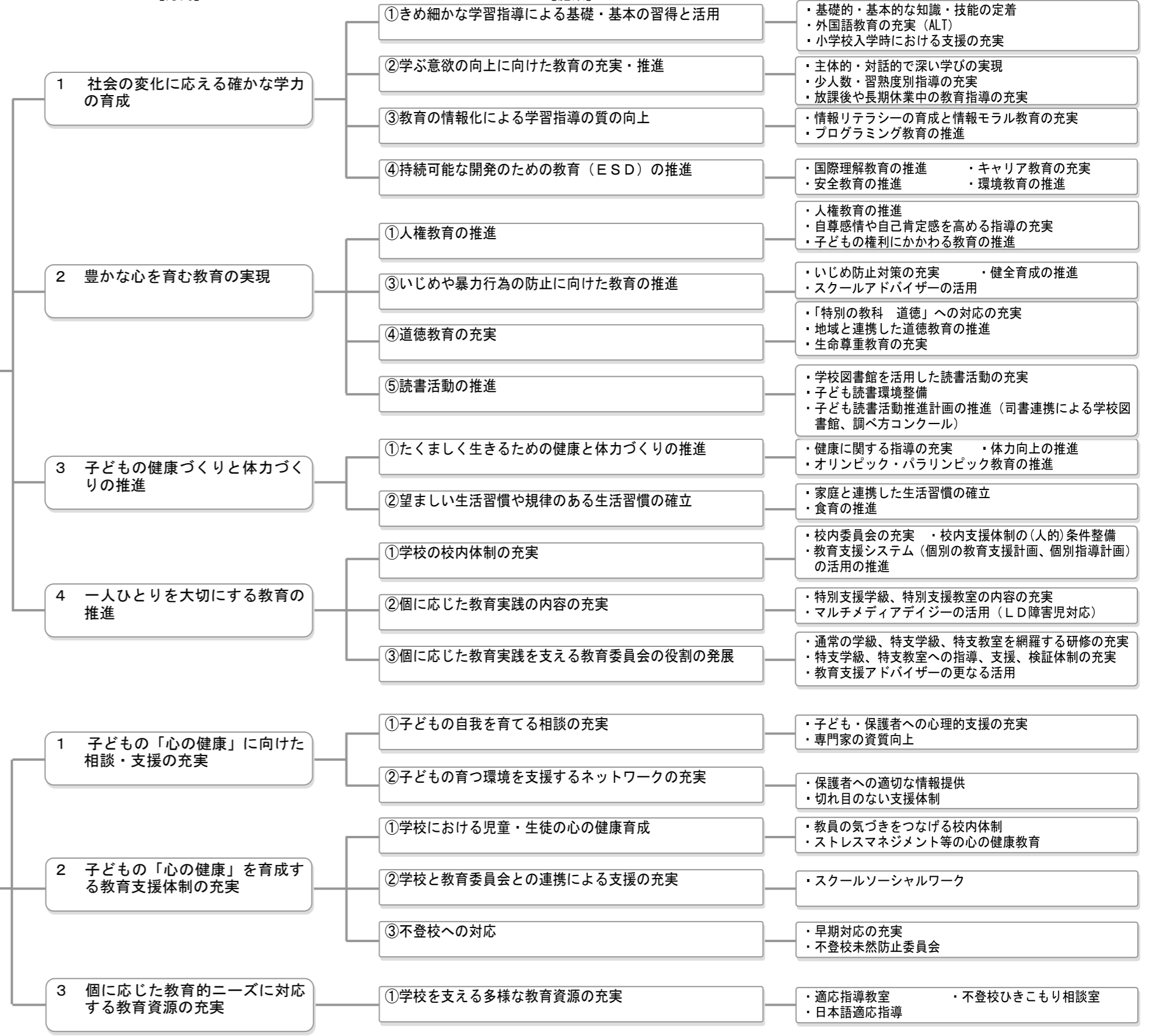
【施策】

【主な取組事業】

- ◎ 互いの生命と人格を尊重し、思いやりと規範意識のある市民
- ◎ 社会の一員として、勤労と責任を重んじ、広く社会に貢献しようとする市民
- ◎ 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな市民
- ◎ 伝統と文化を尊重し、自然と郷土を愛するとともに、環境の保全に寄与する市民

基本方針1
子どもの「生きる力」の育成に向けて

基本方針2
子どもの「心の健康」の育成に向けて



【教育目標】

【基本方針】

【方向】

【施策】

【主な取組事業】

- ◎ 互いの生命と人格を尊重し、思いやりと規範意識のある市民
- ◎ 社会の一員として、勤労と責任を重んじ、広く社会に貢献しようとする市民
- ◎ 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな市民
- ◎ 伝統と文化を尊重し、自然と郷土を愛するとともに、環境の保全に寄与する市民

基本方針 3

持続可能な社会をつくるための教育環境の充実に向けて

1 時代の変化に対応した学習環境等の整備

- ①小中一貫教育の推進
- ②学校の教育環境の整備
- ③学校給食環境の整備
- ④情報教育環境の整備
- ⑤学校施設の適正規模・適正配置と維持管理

- ・小中一貫教育検討委員会
・教育支援システムの小中連結
・学校選択制度
- ・人的環境の整備（介助員、指導補助員、学習支援員）
・就学援助
- ・給食室のドライシステム整備
・地場産農産物の積極的活用
・食物アレルギーの対応
- ・中学校のICT環境整備
・電子黒板、デジタル教科書の活用
- ・学校施設の適正規模・適正配置
・学校施設個別施設計画の策定

2 学校経営改革の推進

- ①学校組織の活性化
- ②学校における働き方改革の推進

- ・学校経営計画の活用
・カリキュラムマネジメントの推進
・地域住民の参画による学校運営連絡協議会の一層の充実
・教職員の経営参画意識の向上
・部活動の在り方
・学校訪問監査
- ・学校における働き方改革の推進
・人的支援の推進
・教職員の健康管理
・学校給食費の公会計化
・副校長の校務軽減
・校務支援システムの充実

3 学校を核とした地域づくりの推進

- ①地域と学校の連携・協働の仕組みづくり
- ②地域で支える教育活動の推進
- ③安全・安心な教育環境の推進

- ・地域学校協働活動本部の研究
・コミュニティスクールの研究
・各種機関・組織等との連携
・PTAとの連携
- ・放課後子供教室
・出前おはなし会
- ・登下校の安全対策
・地域ぐるみの学校安全体制づくり（スクールガードリーダー等）

4 家庭における教育力の向上

- ①家庭教育に関する学びの機会の充実

- ・地域連携の推進
・多世代が参加できる事業の提供
・保育園（私立、無認可含む）、幼稚園、学童クラブ、児童館への出前おはなし会

基本方針 4

「学び」を身近に感じ「学び」を実践できる社会の実現に向けて

1 多様な学びをつなぐ生涯学習の振興

- ①生涯学習推進体制の充実
- ②生涯学習情報を提供する体制の整備
- ③学びを通じた地域（コミュニティ）づくり

- ・生涯学習推進指針に基づく推進
・社会教育行政のネットワーク化
・官民パートナーシップの推進
- ・生涯学習情報を提供する体制の整備
・図書館イベント情報の提供
・空き学習室情報の提供方法の検討
- ・高齢者の生きがいや交流につながる学習機会
・地域との協働事業
・シニアサービス（資料提供）
・学びと活動の循環の形成

2 誰もが学習に参加できる機会の充実

- ①誰でも学べる機会の充実
- ②ライフステージに応じた学びの機会の充実

- ・障害のある人と共に学べる事業
・多文化を理解する事業
・多言語資料の提供
・多文化サービス
- ・誰でも学べる学習機会の提供
・図書館におけるハンディキャップサービス
・（デジタル資料の拡大）
- ・リカレント教育
・子育て世代への学習機会の提供
・長寿化を踏まえた学習機会の提供
・多世代で学ぶ学習機会の提供
・図書館における高齢者サービス（大活字資料、宅配サービス）

3 「学び」が実践できる地域の学習資源の活用

- ①公民館機能の充実
- ②図書館機能の充実

- ・市民活動団体への支援、相談
・市民との協働によるコミュニティづくり
- ・地域・行政資料サービス（電子化への取組、地域の歴史学習支援等）
・レファレンスサービス（調べ物支援、データベース講習会等）
・情報コーナーの充実（健康医療・法律・青年期他）
・YAサービスの充実

③文化財の保存と活用の充実

- ・文化財資料の調査・研究（総合的な調査の推進、文化財の記録）
・文化財の保存管理の推進（担い手の育成・支援、保護制度の充実等）
・文化財の普及啓発及び活用の推進（学校教育等の充実、生涯学習との連携、市民参加による普及啓発、文化財を活かした地域の魅力づくり等）
・文化財の保護環境の充実（文化財保護・学習支援の拠点整備、推進体制の充実等）
・下野谷遺跡の保存・活用（調査・研究、史跡整備、地域博物館検討、活用推進等）

④その他地域の学習資源の充実

- ・電子化への取組
・電子化資料の自館処理、閲覧、情報発信
・学校施設開放